

1、米国加州教育局検定『日本語読本』について

『日本語読本』編纂経緯とその書誌情報についての研究

- 1) 国定読本教科書に典拠があるもの
- 2) アメリカ初等英語教科書に典拠があるもの
- 3) 新たに執筆されたもの

2、分析対象

- ・米国加州教育局『日本語読本』（1924年～1939年）
- ・米国教科書『The Elson Readers』（1909年～1930年）

3、米国教科書『The Elson Readers』と米国加州教育局『日本語読本』との比較分析（一例）

『The Elson Readers Book Two』 「THE BEAR WHO PLAYED SOLDIER」 page62-63



米国加州教育局検定『日本語読本』 「巻三 第二十三課 クマ ト ヘイタイゴ ツコ」



- . They gave money to see the bear dance.
- ・ The bear was so big and black that he looked very fierce. the bear's master came running up the stairs.
- ・ "the mother of the children came in... how frightened she was"
- ・ “Do not be afraid of my bear,” he said. “He is tame and will not hurt the children.” Then he led the bear away.

削除

アル 人 ガ クマ ヲ ナラシテ、 色色 ナ ゲイ ヲ ラシヘマシタ。
クマ ハ 大ソウ 大キク、 毛 ノ 色 ハ マツクロ デ、 チョット
見ル ト オソロシイ ヤウ デシタ ガ、 イタッテ オトナシク、 ヨク
人 ニ ナレテ キマシタ。
アル 日、ソノ 人 ハ ヤドヤ ニ 行ッテ、クマ ヲ ニハ ノ 木 ニ
ツナギ、 ジブン ハ ハイッテ、 オヒル ゴハン ヲ タベテ キマシタ。
クマ ハ オトナシク 待ッテ キマシタ ガ、 アルジ ガ ナカナカ 出テ
来ナイ ノデ、 ナハ ヲ ヌケ出シテ、 ヤドヤ ノ ニカイ ニ 上ッテ 行
マシタ。ニカイ デハ、ヤドヤ ノ 子ドモ ガ 三人デ、 兵タイゴッコ ヲ
シテ アソンデ キマシタガ、 ヅシンヅシン ト イフ 足音 ガ シタ ノデ、
シンナ 入口 ノ 方 ヲ 見マスト、 ハイッテ 来タ ノ ハ、大キナ クロ
クマ デシタ。 子ドモ タチ ハ 大ソウ オドロイテ、 ヘヤ ノ スミ ニ
カクレテ シマヒマシタ。クマ ハ 子ドモタチ ノ トコロ ニ 行ッテ、 ニ
ホヒ ヲ カイデ マハリマシタ。ケレドモ ベツ ニ ドウ モ シマセン デ
シタ。 ソレデ 子ドモ タチ モ アンシン シテ、
クマ ノ ソバ ニ ヨッテ 来テ、 アタマ ヲ ナデ ナガラ、 「何ダ ト
思ッたら、 大キナ クロ犬 ナンダ ネ」。ト イヒマシタ。

4、考察・結論（移民社会における日本語教科書の意味）

1920年代の日本では、熊は恐怖や警戒の対象として描かれる。アメリカでは、温順で親しみやすい存在として描写されている。このような文化的背景の差異を反映して、『日本語読本』はアメリカ社会特有のクマに関する生活文化的要素が省略される傾向がみられる。

- ・『日本語読本』はアメリカの教科書を単純に翻訳したものではない。
- ・日本語学校のエデュ目的に合わせて内容が選択・再構成されている。

5、今後の課題

国語読本教科書『尋常小学国語読本』と他のアメリカ日系移民との比較

『シアトル版日本語読本』、『ハワイ日本語教科書』について分析を行う。

アメリカ移民社会日本語教科書と植民地日本語教科書との比較

台湾総督府、朝鮮総督府、南洋庁が編纂した日本語教科書についても分析を行う。